資料5

更新・見直し等の方向性について

○目的

平成３０年に策定した都市・地域交通戦略は、おおむね５年毎に評価・見直しを行い、必要な改定を行うこととしている。

令和５年度は、評価指標の測定のため、駅周辺の歩行者・自転車交通量調査を実施し、今回、委員の皆様に評価・意見をいただくとともに、令和６年度にかけては、進捗状況を踏まえた実施プログラム及び評価指標の更新・見直し等の検討を委員の皆様に行っていただき、令和７年度に必要な改定手続を行う。

○改定の基準日（予定）

令和７年３月

○更新・見直し等の方向性

①実施プログラムの変更（資料３参照）

→策定当初の実施プログラムに掲げた当初の計画と、現在の進捗状況に差異が生じている施策があることから、変更を行う。

→ステップ１は、ハード整備を伴う既存機能の拡充・再編と位置付けていることから、現在想定されるスケジュールに合わせて令和９年度までとし、ステップ２は令和１０年度からとする。

②評価指標の検証・見直し（資料６参照）

→評価指標の検証のため、ことし５月に駅周辺の歩行者・自転車交通量調査やヒアリング調査を実施し、資料６に評価指標の中間評価時点における達成度を掲載している。

→評価指標の見直しについては、現在の社会状況に沿って委員の皆様に評価や意見をいただき、評価指標の見直しや追加等を含めて検討いただく。

③各種データの時点更新

→策定から５年以上経過することから、全体を通して、各種計画の策定状況や人口などのデータについて、時点更新を行う。